

## 令和4年度第4回コミュニティスクールたかほ

1月27日金曜日、学校運営協議委員の皆さんにお集まりいただき、第4回コミュニティスクールたかほを開催しました。

今回の会議の目的は、今年度の学校運営を振り返り、学校評価を行うことです。評価する項目1つずつについて質疑応答や意見交流を進めていくと、あっという間に2時間を越えました。



それぞれの項目に関する実績や状況報告だけでなく、生徒アンケート、保護者アンケート、教員アンケートの結果をふまえて協議する中で、委員の皆様からはたくさんのご意見をいただきました。

「豊かな心と健やかな体の育成」では、人権教育の取り組みを振り返り、「今後も外部講師による体験的な学習や講演等は継続してほしい」「部落差別に関する学習については3年間かけてしっかりと積み上げてほしい」との意見をいただきました。また、いじめや不登校、生徒指導等の昨今の様々な報道事案にふれながら、未然防止、課題解決に向けて「教員の資質向上を図る研修にこれからもしっかり取り組んで欲しい」「若い先生がベテラン教員と一緒にチームで課題解決に取り組むことを今後も続けて欲しい」と言う意見がありました。一方で「子ども自身が嫌なことに負けない心やそれらをはね返す力を社会に出るまでに身につける必要があるのではないか」という意見もありました。さらに、不登校傾向や集団不適應の生徒に対する校内適応指導教室の取り組みについては「更なる充実を期待する」という声とともに高い評価をいただきました。

「確かな学力の育成」では、ICT活用が進み、日常的に授業でPCを使用して学習していることや生徒の使用に関する肯定感の高さが話題となりました。ICT活用の推進や学力向上の取組について高評価をいただきましたが、「視力低下等のデメリットを考慮する必要があるのではないか」、「ICTに頼りすぎず、有効な場面や使い方を見極め、より効果的な使用を心がけて欲しい」との意見も出されました。

「地域の活力を活かした特色ある学校経営の推進」では、本年度から始まった「たかほ学」の取り組みが話題の中心となりました。先日行われた「たかほSDGsサミット」で生徒が堂々と発表する姿からもその成果を感じ取れたと高評価をいただきました。

委員の皆様には、長時間にわたる丁寧な協議をしていただき、誠にありがとうございました。今年度の課題や今後の力点について再整理し、次年度に活かしていきたいと思えます。